

長束中学校で出前授業開く

測量の役割や魅力など伝える

「測量の日」
連絡協議会

「測量の日」中国地区

連絡協議会（事務局・日

本測量協会中国支部）は

2日、広島市安佐南区に

ある市立長束中学校を訪

れ、「測量」出前授業を開

いた。復建調査設計や荒

谷建設コンサルタント、

広島工業大学環境学部地

球環境学科が出前授業に

協力し、測量技術が果た

す役割をはじめ、測量と

いう職業の社会的意義や

魅力を伝えた。

出前授業は、長束中学

校から「総合的な学習の

時間」の一環として職業

講話の開催依頼を受けて

企画されたもの。当日

は、同校体育館に1年生

約150人を集め、講話

ことを紹介し、「測量は

地図をつくるだけではな

く、みんなの毎日を支

え、未来の当たり前をつ

くる隠れたヒーローのよ

うな仕事」と強調。入社

9年目の荒谷建設コンサ

ルトアントの堀田志帆さん

や測量体験が行われた。

講話は、若手技術者2

人が担当した。講師を務

めた入社7年目の復建調

査設計の井上裕貴さん

は、測量が人気ゲーム

や洪水ハザードマップな

どに大きな関わりがある

ルタントの堀田志帆さん

は「測量は暮らしの安全

を守ることにつながる仕

事」と語り、建設コンサ

ルトアントの魅力や測量士

が活躍する場などを説明

した。また、井上さん、

堀田さんそれぞれが今の

会社を選んだきっかけ

や、これからチャレンジ

したいことを伝えると、

生徒からは「どのような

強みを持った人が活躍で

きるか」といった質問が



ドローン撮影のようす



歩測に挑む生徒

上がっていた。

その後の測量体験の中

では、ドローン飛行の実

演として、体育館内や生

徒たちを撮影したり、障

害物を自動運転で避けた

りするようすを披露。教

員がタイムを競い合う飛

行体験も実施された。ま

た、生徒たちは一歩の長

さと歩数によって距離を

調べる歩測に挑戦。トー

タルステーションで求め

た距離との差を確認した

ほか、持って歩くだけで

簡単に3次元計測ができ

る「LiDAR SLA

M」にも挑んだ。

最後に生徒の代表が

「測量の仕事の楽しさも

大変さも感じることで

き、これから日常の中

で、測量のことについて

考えてみようと思った」

とお礼の言葉を述べた。